

we have civic pride
and enjoy "kiseLa
kawanishi" public-life
with you all!



キセラ川西

KiseLa Kawanishi

キセラ川西市民プログラム

“ワクワク” することを “やっちゃおう”!

Vol. 6
NEWS

11.26 sat.

2016年11月26日、第6回目のキセラ川西「市民プログラムワークショップ」が行われました。今回は、19名の参加者が集まり、「キセラ川西せせらぎ公園」での市民活動の実現に向け、チームに分かれて企画書づくりと課題解決に向けて、話し合いをしました。

午後は、「のんびり地域活性化チーム」が企画している、ウォーキングルートの視察を行い、希望者が参加しました。



仲間とともに
企画書を
ブラッシュアップしました

PROGRAM

01. はじまりのあいさつと情報提供
02. 前回ワークショップの振り返り & 本日の説明
03. 活動の企画書まとめ
04. 企画書の発表と意見交換
気になる他のチームに移動して、
‘課題解決’ に向けて意見交換
05. 活動の情報共有タイム
06. おわりのあいさつ



OVER VIEW

日時 2016年11月26日(土)
9時半~12時
場所 アステ川西市民プラザ
マルチスペース2
参加人数 19名



REPORT.1

- 情報共有
- 工事の進捗状況や開園までのスケジュールの確認

Summary
01

キセラ川西せせらぎ公園やせせらぎ遊歩道南線の
工事の進捗状況について情報共有



キセラ川西せせらぎ公園の
東側部(総合体育館沿い)では、
生物の生息に配慮した「蛭護岸」
の水路整備が行われています。
水路は、猪名川から取水されて
おり、様々な水性生物が確認さ
れています。

現在、公園ではジョギングコース
等の園路は植栽、トイレ棟に関
する工事が完了しています。

Summary
02

開園までのスケジュールについて
変更事項を確認しました

開園スケジュールについて、
前回ワークショップより変更と
なった事項の説明がありました。
せせらぎ遊歩道は4月頃、公
園は2017年7月頃に開園予定
です。芝生広場は、芝の養生の
ため9月頃から使用可能とな
ります。このようなスケジュー
ルを考慮しながら、市民プログラ
ムの企画を進めていきます。



REPORT.2

- 5つのチームにわかれて市民プログラムの企画を検討
- 企画書の中間発表
- 気になるチームに移動して‘課題解決’に向けて意見交換

1 活動内容を検討

- ◆前回に引き続き、5つのテーマ別チームに
分かれて、それぞれの企画を具体的に検討
しました。



資料を
準備して
試行活動を
検討中です

2 グループの企画の中間発表

- ◆グループごとに話し合ってきた企画書の内容
を全員に発表しました。



3 気になるチームに移動して意見交換

- ◆ワークショップの後半は、気になるチームに
移動して‘課題解決’に向けて意見交換をし
ました。



4 発表『課題解決の糸口が見えた…!』

- ◆発表では、「他のチームの違う視点・アイデ
アで課題解決ができそう」という意見があり
ました。



皆さんの課題解決力、
すごいです!!

NEXT INFO

- 日時: 2017年1月7日(土) 9時半~12時
- 場所: アステ市民プラザ マルチスペース2

次回は…
チームごとに作った企画書の発表と
課題解決にチャレンジします!

●会議室の開放日・場所

※詳細は、別紙案内を参照下さい

- 日時: 2017年2月18日(土)
- 時間: いずれも午前9時から12時50分
- 場所: アステ市民プラザ ルーム2



10月の会議室の利用の様子
ポストイットやペン、模造紙も利用できます

●問い合わせ先

川西市役所 5階 キセラ川西整備部地区整備課
担当: 山角、藤田

〒666-8501 川西市中央町12番1号
電話: 072-740-1207 FAX: 072-740-1330
メールアドレス: kawa0193@city.kawanishi.lg.jp



ヨコつながりの力で課題解決

前回に引き続き、企画書づくりに取り組みました。他のチームの企画について、魅力を引き出しながら課題解決に向けて、意見交換しました。

●自然チーム

企画書 **身近な自然に親しもう！**
タイトル **三代をつなぎ、里山とまち、水辺を結ぶ**

- 活動内容
- 観覧会（水辺、昆虫、植物、鳥等）
 - 調査・研究（定点観察・ホタル）
 - 保全活動 ●自然物を使ったクラフト
- 課題
- 参加者募集のための広報
 - 公園の樹木が小さい。（昆虫や鳥も少ないかも）
 - 樹木の防虫

課題解決のアイデア

- ・市の広報を利用できると良い。
- ・公園の植物の成長過程に合わせた観察プログラムを考案する。

◆今後の活動

- ・公園の台場クヌギの移植に合わせて観覧会の試行活動
- ・黒川での体験活動
- ・ホタルの観察等



参加者：川戸 隆、三浦 泰幹

●遊びチーム

企画書 **子どもが自由に遊べる環境づくり**
タイトル **『プレーパーク』**

- 活動内容
- 木工・ダンボール遊び・土遊び
 - 穴掘り・水遊び・かまど
 - 昔の遊び…etc.
- 課題
- 火を使う遊びの許可は？
 - 公園に木登りできる木はある？
 - みんなでつくった作品（椅子やテーブル等）を置いておける？
 - 道具保管場所や作業場所確保

課題解決のアイデア

- ・のんびりチームと連携して、椅子や看板を創り、設置したい。

◆今後の活動

- 公園開園までは
- 桜ヶ丘公園で
- 毎月1回
- プレーパークを
- 開催予定



参加者：延命寺 陽子、田村 幹夫、吉村 俊雄、三善 知子

●のんびり地域活性化チーム

企画書 **のんびりと**
タイトル **周辺地域を知ろう！**

- 活動内容
- 『水を訪ねるルート』と『里山を訪ねるルート』の案内
 - パンフレットや案内板の制作
- 課題
- ルートのパンフレットどう作る？
 - 案内板を創れるか？公園に設置できるか？
 - '楽しい'ルートの案内をどうする？

課題解決のアイデア

- ・案内板の制作は、遊びチームの木工作と連携し、ルートの案内は、自然チームの観覧会と連携して実施する。

◆11/26

『水を訪ねる』
ルートの視察

◆今後の活動

来春頃に
『里山を訪ねる』
ルートの視察



参加者：猪飼 和枝、河野 威士、輔信 捷三

企画書 **のんびりしよう！**

- 活動内容
- カフェや飲食の提供とベンチやチェアを設置で市民がリラックスできる公園づくり
- 課題
- ベンチやパラソルをどうする？
 - リラクシングチェアをどうする？
 - カフェや飲食の提供をどうする？

課題解決のアイデア

- ・イスは、遊びチームの木工作と連携する。
- ・近隣に出店予定の飲食店との連携で、イベント時のカフェ出店やキッチンカーの誘致。

◆今後の活動

ベンチやパラソルの具体的なイメージを検討（市とも連携）



●運営支援・広報・コンシェルジュチーム

企画書 **せせらぎ KAWANISHI**
タイトル **ミュージックマルシェ**

- 活動内容
- 公園の可能性・楽しさを伝える
 - ステージ（市民グループ等）
 - 雑貨市・フードマーケット
- 課題
- 出店募集どうする？
 - 市の開園イベントの内容は？
 - スタッフの確保
 - 電源の確保
 - 搬入車両の駐車スペース

課題解決のアイデア

- ・地域の行事スケジュールも考慮し、公園の魅力が最も輝く時期にフェスを開催。
- ・テーマは「育てるイベント」！！

◆今後の活動

企画の
ブラッシュアップ



参加者：喜多 義明、小杉 大介、篠塚 みのり

考え方

- 皆の役に立ちたい…調整、課題解決、広報
- チームを超えたコラボ 総合コーディネーター

- ★川西 16 万人の思いをつなげたい
- ★キセラ川西に、まだ関心をもていない人達とどのようにつながるか？
- ★自分達だけの楽しみではなく、みんなが楽しくなる方法を考えたい
- ★印：こういう意味の広報がしたい

活動

- 行政だけじゃなくて市民が発信する
- 開園後に『ルールを考えるWS』
- 『キセラを 120%活用するセミナー』



参加者：赤谷 尚人、入江 陽子、荻田 雅仁、藤本 美穂、河副 健一郎、三井 ハルコ、盛岡 諒平

●のんびり地域活性化チームの活動
『水を訪ねるウォーキングルートの視察』
2016 年 11 月 26 日（土）13：30～16：00 晴れ



第 6 回ワークショップ終了後に、のんびり地域活性化チームが企画する「ウォーキングルートの視察」が実施されました。参加希望者を含む 12 名でルートを視察しました。

●ウォーキングルートの設定

今回の視察は、『水を訪ねるルート』で、総合体育館に集合し、猪名川遊歩道のビッグハーブから鶯の森遊泳場があった辺りまでの約 2 km を気持ちよく歩きました。

●マップ等の準備

チームのメンバーは事前にマップや見所の写真を揃える等の準備をしました。

●キセラ川西せせらぎ公園とのつながり

ルート上にある見所や、キセラ川西のせせらぎの水源ともいえるポンプ等については、メンバーが解説してくれました。

●企画のブラッシュアップ

今回の、視察で経験したことをもとに、課題を整理し、企画をブラッシュアップします。



地図などを事前に準備



メンバーが見所を解説



「昔、鶯の森遊泳場で泳いだ！」
…楽しいお話を伺えました



「ひとことアンケート」の一部をご紹介します！



- 色々なことが確認できたことは成果。他のチームから気づきを頂けて、イベントコンセプトを再度見直すきっかけを頂いた時間でした。
- 公園全体の流れや他チームとの交流と連携が出来ておもしろかったです。可能性へのワクワクと「形にする方法がわからない」現実について、コンシェルジュチームさんの力に更に期待！
- どのチームも企画がはつきりしてきているので良かったです。
- 話してみると意外なことがわかって、どんどん楽しみがふえて来ます。
- 虫が、早ければ来年見る事が出来ると聞いてビックリ！せせらぎ遊歩道の第 1 回目 WS に参加して現在に至っています。
- のんびりの具現化がかなり光が見えてきた。各チームと連携できたことで、前に進めることを感じた。
- 今回でかなり話が形になってきたように感じます。それだけに、公園が開園する前に、このワークショップが終わってしまうのは、とても残念なので、ぜひその後も活動が続くことを願っています。